

不適合情報

2023年8月21日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋冷凍機(A)に油圧低下の警報が発生し、停止したことを確認した。調査の結果、冷凍機油ポンプの油圧が規定圧力に上昇しないことが原因と推定。当該油ポンプのストレーナーおよび潤滑油を交換。	2023/08/14	
2	2号機	原子炉補機冷却海水系の計器点検において、ストレーナー(A)差圧計計器元弁(L)側に開固着を確認した。当該弁を交換。	2023/08/09	
3	2号機	海水熱交換器建屋非管理区域の東側階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/08/13	
4	6号機	タービン・発電機関係制御装置に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤内の送排風機/加湿器起動・停止制御用基板の異常と判明。リセット操作により伝送路の異常は解除されたものの、エラーランプの点灯および故障表示が解除できないことを確認。当該事象の原因を調査。	2023/08/12	
5	6号機	高電導度廃液系収集ポンプの運転中において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A/B)が運転停止中にもかかわらず吐出圧力が上昇したことを確認した。調査の結果、中和装置硫酸注入ポンプ出口弁のシートパスと推定。当該出口弁を点検・修理。	2023/08/15	
6	6号機	高電導度廃液系収集ポンプの運転中において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A/B)が運転停止中にもかかわらず吐出圧力が上昇したことを確認した。調査の結果、中和装置硫酸注入ポンプ(A)出口逆止弁の弁座への着座不良と推定。当該出口逆止弁を点検・修理。	2023/08/14	
7	6号機	高電導度廃液系収集ポンプの運転中において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A/B)が運転停止中にもかかわらず吐出圧力が上昇したことを確認した。調査の結果、中和装置硫酸注入ポンプ(B)出口逆止弁の弁座への着座不良と推定。当該出口逆止弁を点検・修理。	2023/08/14	